

『医者がすすめる専門病院』（ライフ企画刊）に当院内科・外科・泌尿器科が紹介されました。

各々の地域の専門医 150～300 人に「自分がもし病気になった時、どこの病院の科にかかりますか」とアンケートをして、基準票以上を獲得した科だけを収録した本『医者がすすめる専門病院』に当院内科・外科・泌尿器科が紹介されています。

### 内科

特色：消化器外科とタイアップして消化器病センターを構成、道東での消化器病診療の中心的な役割を担っている。特に消化器がんの診断治療に積極的で、早期がんの内視鏡的治療や腹腔鏡下治療、進行がんに対する化学療法や放射線治療などの集学的治療を得意とする。また、北大第3内科の関連施設としてヘリコプター・ピロリ菌関連疾患とその治療、消化器がん化学療法の全国的治験にも積極的に参加している。

### 外科

特色：釧路地域における中核病院の外科として、食道から胃・肝胆膵・結腸・直腸まで、専門に限定されず幅広く診療している。診断と内視鏡下手術（EMRおよびESD）を担当する内科と連携し、診断から手術・化学療法・放射線療法（治療専門医：常勤1名）まで一貫して行っている。がん診療連携拠点病院として緩和ケアにも力を入れており、再発に対する集学的治療や終末期ケアも実践している。北海道大学消化器科・一般外科との連携により、高難度手術や臓器移植への道も提供している。「患者さんに対して誠実な医療」をモットーとし、十分なインフォームド・コンセントに基づくスタンダードな医療の提供に努めている。

### 泌尿器科

特色：広大な診療圏を控えており、小児や女性泌尿器科、排尿機能障害やがんの治療など、泌尿器科のほぼ全領域をカバーしている。医療の地域間格差が問題になっているが、国際水準に劣らない標準的医療を提供したいと考えている。

（本文より抜粋）

